

2011年サンマッシュ夏期セミナー開催のご案内

平成 23 年 6 月 吉日

全国サンマッシュ生産協議会

会 長 森坪 清則

株 式 会 社 北 研

代表取締役社長 川嶋 健市

このたびの東日本大震災に被災された会員の方々にたいし、心よりお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。一日も早く復旧されますよう心からお祈り申し上げます。

さて、平成 22 年の生シイタケ生産量は震災の影響で集計が大幅に遅れるとのことですが、主要卸売市場に入荷した生シイタケの農林水産統計資料をみますと 47,097 トン（内輸入 2,587 トン）で前年比 102%となっています。昨年の生シイタケ輸入量は 5,611 トンで前年比 119%ですが、安全問題で激減する前の平成 19 年と比較すると 56%の水準に止まっています。

主要卸売市場の価格をみますと前年比 93%で、長引く不況の影響で 2 年続けて価格が下落するなど引き続き厳しい経営環境が続いています。こうした中、栽培技術の研鑽を図り、単位収量の増加やコスト削減など不断の栽培努力が必要であり、同時にこれまで培ってきた良品質のシイタケ生産の堅持、消費の拡大を目的としたイベントや試食宣伝への取り組み、未来の消費者を育成する食育、加工食品の開発や販売を加えた第 6 次産業化へのチャレンジなど多角的な取り組みが必要な時代です。

本年も会員相互の生産技術ならびに品質の向上と生産経営の効率化を目指し、「夏期セミナー」を開催いたします。

2011 年夏期セミナー研修内容

1. サンマッシュ栽培の基本 <発生技術編：パート 2>
 - (ア) 菌床表面褐変化技術（夏期カット技術も含む）
 - (イ) 発芽刺激の種類と特長
 - (ウ) 自然栽培夏期管理の方法
2. 新たな品種の特性解説紹介
 - (ア) 特にナラ材が中心の産地においては「北研 705 号」の詳細な栽培特性
 - (イ) 特にシイ材が中心の産地においては「北研 715 号」のその後の経過情報
3. 新品種の開発方向と目標
4. 販売促進活動と消費拡大への取り組み紹介およびノウハウの公開

セミナーの開催方法は、会員各位が参加しやすいよう昨年同様、半日の日帰り研修を原則とし、交通の便の良好な会場を全国に 18 箇所選定いたしました。

一人でも多くの会員が参加されますようお待ち申し上げます。

2011年サンマッシュ夏期セミナー

未曾有の東日本大震災は経済に停滞や混迷をもたらし、一方では地球温暖化による異常気象がみられる中で、サンマッシュ会員には収量の向上と経営の安定が求められています。

今回、昨年の夏期セミナーに続いてサンマッシュ栽培の基本を取り上げます。また、これまでにない優れた特徴を持つ品種として、北研705号及び新品種715号の2品種を取り上げ説明いたします。さらに第25回全国大会に引き続き販売促進活動や消費拡大へも言及いたします。

【 研 修 内 容 】

1. サンマッシュ栽培の基本

①菌床表面の褐変化技術

「品質の良いきのこを発生させる」「菌床表面の害菌抵抗性を強くする」ために、褐変化は栽培を進める上で基本となる重要な条件です。空調栽培はもちろん夏期カット管理の前にぜひ聞いてください。

②発芽刺激

菌床への水分補給が同時に発芽刺激となることが多い。「発芽刺激だけを与えて、水分は補給したくない」ときにどうするか。発芽刺激を正確に理解できます。

③自然栽培夏期管理の方法（高温障害対策）

今年も猛暑の予報です。高温障害は絶対に避けなければいけません。夏季高温下でも快適な環境を整え、高収量を上げるための基本的な管理方法を再度説明いたします。

2. 新たな品種の特性解説

①北研705号

菌床が非常に丈夫で、害菌への抵抗性も強く、培養から発生にかけての管理が容易です。自然栽培の上面栽培、半上面栽培などに適します。栽培実例もご紹介します。

②北研715号

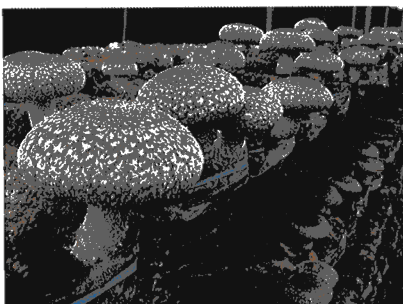
試験販売中は「1-5」と仮名称でした。菌糸活力が旺盛で大型のきのこを継続的に収穫できる品種です。今回は詳細な栽培マニュアルを説明いたします。

3. 新品種の開発方向と目標

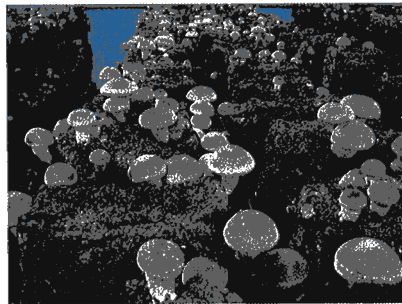
開発中の有望品種を紹介いたします。それぞれの品種は「自然栽培」「空調栽培」「短期サイクル栽培」「上面栽培」のいずれの栽培法に向くか、栽培適合性が異なります。

4. 販売促進活動と消費拡大への取り組みおよび食育活動の紹介

現在、協議会及び北研が取り組んでいる「試食販売」や「食育」活動など、販促及び消費拡大の実践に役立つノウハウを公開いたします。食育は今秋からでも活動を始められます。



北研705号



新品種715号



食育活動

日 程 お よ び 開 催 場 所 ◆

No.	期日	研修会場	会場所在地	TEL
1	7月4日(月)	横手セントラルホテル	秋田県横手市	0182-32-1551
2	5日(火)	花巻温泉 ホテル紅葉館	岩手県花巻市	0198-37-2140
3	5日(火)	JA長生会館	千葉県茂原市	0475-24-1228
4	6日(水)	(株)みかわ振興公社 なの花ホール	山形県東田川郡	0235-66-4833
5	7日(木)	(株)金原本館 芙蓉閣	宮城県大崎市	0229-23-0550
6	7日(木)	壬生町中央公民館	栃木県壬生町	0282-82-0108
7	8日(金)	清稜山倶楽部	福島県郡山市	024-984-2811
8	12日(火)	ナショナルトレーニングセンター	静岡県静岡市	054-371-9000
9	12日(火)	いこいの村しまね	島根県邑智郡	0855-95-1205
10	12日(火)	アスティ徳島	徳島県徳島市	088-624-5111
11	13日(水)	高崎市産業文化会館	群馬県高崎市	0273-87-3211
12	13日(水)	つどいの丘	愛知県豊田市	0565-76-1221
13	14日(木)	ホテル鹿の湯本館	北海道札幌市	011-598-2311
14	14日(木)	下呂交流会館	岐阜県下呂市	0576-25-5000
15	14日(木)	文化パーク城陽	京都府城陽市	0774-55-1010
16	15日(金)	石川森林文化ホール	石川県金沢市	076-238-7198
17	16日(土)	サンライフ長岡	新潟県長岡市	0258-36-7200
18	16日(土)	ヌーベル・マリエ日田	大分県日田市	0973-22-0707

下記の開催地区については、研修会以外に現地視察などを予定しております。詳しい内容は、担当者にお問い合わせください。

No.	開催地区	支部総会	懇親会	現地視察	北研 担当者
1	北海道	○	○		小野
2	秋田	○	○		岩崎・伊藤文・細川・吉井
3	山形				菊地
4	宮城	○	○		伊藤文
5	岩手	○	○		細川・吉井
6	福島	○			吉家
7	栃木	○			田口・小口
8	群馬				小口
9	千葉				田口
10	静岡				遠藤
11	愛知				遠藤
12	岐阜				小林
13	石川				小林
14	新潟	○			南雲
15	京都	○			横張
16	島根	○	○	○	岡本
17	徳島	○	○		白田・内山・池宗
18	大分		○	勉強会	江田・井上